

《専門教育科目 幼稚園教諭免許状関連科目 教育実践》

科目名	教職実践演習（幼）				
担当者氏名	山田 薫、久保 葉子				
授業方法	演習	単位 卒業の必修・選択	2・選択	開講年次・開講期	2年・後期
科目 / 施行規則に定める 科目区分又は事項等	(幼) - 教育実践に関する科目 (幼) - 教職実践演習				

《授業の概要》

この授業では、短期大学における2年間の学習内容を「保育実践」に結び付けて再構築し、実践力を高めるために、グループワークや討議、ロールプレイなどの方法を用いながら、次の内容について体験的に学ぶ。・保育者の役割について保育現場に密着した形で学ぶ。・「活動分析」の方法について学び、体験する。・「クラス全体で行う活動の場面」について、上記の「活動分析」を踏まえ、「計画 実践 反省・評価」のサイクルに基づく模擬保育を通して学ぶ。・子ども理解に基づいた「好きな遊びの場面」「日常繰り返される活動（生活場面）」における環境構成と保育者の援助のあり方を体験的に学ぶ。・「保護者との関わり」について、ロールプレイを通して学ぶ。

《授業の到達目標》

1. 短期大学における2年間の学習内容を「保育実践」に結び付けて再構築し、保育現場において求められる実践力を高める。
2. 自ら望ましい保育方法について考え、保育のさまざまな場面において保育者に求められる判断力を高める。
3. 保育者集団を構成するものとしてのコミュニケーションスキル、役割分担や責任などの対人関係に関わる態度を身につける。

《成績評価の方法》

平常点（学習態度 特にグループワークでの参加）30%、課題（提出物）70%

《参考図書》

これまでの授業で用いたテキストを用いる。その他は、随時指定する。

《教科書》

なし

《科目番号 / 担当形態 / 免許資格の必修区分 / 備考》

科目番号：A07  
担当形態：クラス分け  
幼稚園教諭：必修  
保育士：-  
備考：アクティブラーニング

《担当教員の実務経験と授業の関連》

幼稚園教諭・園長・認定こども園園長等の勤務経験をもとに、実践的な演習を行います。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容 / 学習課題【予習復習・時間】
1	イントロダクション	これまでの短期大学での学習の振り返りと整理、半期の授業に取り組む基本単位となるグループ作り/2回生前期までの学習内容の想起【15分】
2	園生活の流れと保育者の役割の理解	日常の保育を構成する要素と保育者の職務について、理解と整理を行う/保育者の役割の整理【60分】
3	活動分析のあり方について	実践の前提となる活動分析の意義とあり方について、理論的に学ぶ/指導案作成に取り組む活動についての資料収集【30分】
4	好きな遊び場面での指導について	好きな遊び場面での指導・援助のあり方を、子ども理解に基づいて検討し、指導計画へつなげる/指導案の作成【90分】
5	クラス全体での活動の指導・援助について	設定保育における指導・援助のあり方について、指導計画作成を通して学ぶ(1回目)/指導計画の作成【60分】
6	クラス全体での活動の指導・援助について	設定保育における指導・援助のあり方について、指導計画作成を通して学ぶ(2回目)/指導計画の作成【60分】
7	クラス全体での活動の指導・援助について	模擬保育と保育カンファレンス(1回目)/実践の振り返りの記入【15分】
8	クラス全体での活動の指導・援助について	模擬保育と保育カンファレンス(2回目)/実践の振り返りの記入【15分】
9	クラス全体での活動の指導・援助について	模擬保育と保育カンファレンス(3回目)/実践の振り返りの記入【15分】
10	クラス全体での活動の指導・援助について	模擬保育と保育カンファレンス(4回目)/実践の振り返りの記入【15分】
11	生活場面に対する指導・援助について	生活場面に対する指導・援助について検討し、指導計画へつなげる経験をする/指導案の作成【90分】
12	指導計画の再構築	模擬保育とカンファレンスを受け、指導計画を再構築/指導計画の再構築【60分】
13	授業のまとめ	保育を取り巻く現代的課題から、「いま、保育者に求められるものは何か？」を考える/半期の学習を振り返り、自己課題を考える【15分】
14	教職員集団のあり方について	【課題研究】教職員集団の望ましいあり方について講義と討論/実習で学んだ教職員集団の望ましいあり方について考えておく【90分】
15	保護者とのかかわりについて	【課題研究】保護者とのかかわりのあり方について、特に、連絡・連携・相談について実践的に学ぶ/レポート作成【90分】